

2013-2014 ガバナー月信

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

6



国際ロータリー第2510地区 2013-2014年度ガバナー 安孫子 建雄

〒060-0042 北海道札幌市中央区大通西11丁目4 大通藤井ビル 7F TEL(011)207-2510 FAX(011)207-2512
e-mail:rid2510@nifty.com http://rid2510.org

2013-14年度 国際ロータリーのテーマ

ロータリーを実践し みんなに豊かな人生を ENGAGE ROTARY CHANGE LIVES



国際ロータリー第2510地区 2013-14年度 行動指針

- I 大震災復興への支援事業継続
- II R I 戦略計画・財団未来の夢計画の理解と奉仕事業実践
- III クラブの運営を点検し会員の参加意欲向上を図り
会員の維持増進につなげよう
- IV グループ・クラブ間の交流を盛んにし会員の世界を広めよう
対面での交流を基本とし、情報交換にITを活用しよう

CONTENTS

目次	ガバナーメッセージ	1
	2013-2014 RYLAセミナー報告	2
	国際ロータリー第3700地区 地区大会参加報告	4
	第2グループのIMを終えて	6
	第24回日本ロータリー親睦ゴルフ北海道大会のご案内	7
	新会員のご紹介・訃報・米山寄付・ロータリー財団寄付	8
	文庫通信・地区カレンダー	9
	出席率・会員数	10



最終月に臨んで

国際ロータリー第2510地区

2013-2014年度ガバナー **安孫子 建 雄**

(江別RC)

あっという間に6月になりました。此の一年ガバナーとして様々に行事をこなして来ましたが、やるべきことはまだ残っていると思いますが、タイムリミットになりました。ノミネー、エレクトの時点でそれなりの準備、勉強し本番に臨んでいたと思いますが、始まりだとスケジュールのレールに乗って必死に駆けまわったことしか記憶に残りません。と言っても一番の収穫と言うか気付きは「ガバナーだから全クラブを訪問し地区の全員に接する機会を持つ」ということでありました。そのことは当然であり、過去に先輩ガバナーが脈々と体験して来られたことであります。

地区全体を考え行動する役割がガバナーにあります。71クラブはもとより、地区の各委員会の状況がどのようになっているか把握し問題に適切に対応しなければなりません。

これはガバナー1人で全てを行うのではなく、ガバナー補佐にその役割を分担して進められることが求められます。分区からグループ、分区代理からガバナー補佐へ変わって13年になります。

地区の体制も変わらなければなりません。各クラブの会員数の変動(減少)、高齢化を受け止めグループ内、地区内の運営への改善に繋げなければなりません。

改めて我が年度の方針に触れてみますと、一つに「未来の夢計画」の本格実施があります。財団への寄付を私達の奉仕事業に活かすと言う当たり前のようなことの確認から始まったような気がします。

さらに行動指針の中で「クラブの運営を点検し会員の参加意欲向上を図り会員の維持増進につなげよう」「グループ・クラブ間の交流を盛んにし会員の世界を広めよう。対面での交流を基本とし、情報交換にITを活用しよう」を掲げ会員の皆さんに理解を求め、活動に結びつけていただく事をお伝えしました。

クラブ運営では戦略計画の実施を改めて点検し、地区運営においては委員会の連携を高めて効果的な活動に結びつけていくことを求めてきました。

現状ではクラブ間の運営内容の違いクラブと地区との連携にまだまだ多くの課題が残っております。地区への役員、委員の派遣の機会がなかったクラブへの働きかけを通じて参加意欲を高めていかなければなりません。

ガバナー月信を通じて会員への情報伝達を高めるために全員購読を検討してみたいかでしょうか。電子媒体、紙面いずれかの選択肢を選ぶようにしてはと思います。

それぞれのクラブはみんなの役に立つようなクラブ運営を考えてみましょう。

みんなが進んで出席し、ロータリーの基本を学び身につけ、ロータリーの考えを日常に活かす事を目指していきましょう。

一言でロータリー情報と言っても数限りなくあります。基本はとにかく、自分にとって大切にすることは何かそれぞれがネタに触れて身につけて頂きたい。

6月15日の地区現新役員引継ぎが行われます。振り返って反省し次につなげる事柄を整理して年度の引き継ぎを行います。PDAサイクルを回しましょう。

同じくクラブにおいては新旧引継ぎをされ新たな活動がなされることをご期待致します。

2510地区2013-14年度 運営方針

- | | |
|------------------------|--|
| 強調事項
R I テーマ | ロータリーの基本を見つめ 変革するロータリーを實踐しよう
「ロータリーを實踐し みんなに豊かな人生を」の理解を深め
クラブと地域そして世界で活躍するロータリアンになろう |
| 行動指針 | 大震災復興への支援事業継続
R I 戦略計画・財団未来の夢計画の理解と奉仕事業実践
クラブの運営を点検し会員の参加意欲向上を図り会員の維持増進につなげよう
グループ・クラブ間の交流を盛んにし会員の世界を広めよう
対面での交流を基本とし、情報交換にITを活用しよう |
| (サブテーマ) | <ul style="list-style-type: none"> ・新制度の変革を理解し実践につなげる ・寄付と財団の協働 私たちの財団としての理解 ・ロータリアンの交流を深める ・理論から実践へ 決まりごとはよく実践して生きてくる ・何を学びどう学ぶ 研修の充実 ・クラブに入りて学び 外へ出でて奉仕する
入会して理解し 奉仕を實踐する 自分・他人・社会の為に ・クラブの日常を生き生きとさせる 入ってよかったクラブをめざす ・メンバーの参加意欲をどう高めるか それぞれの入会動機に触れる ・退会者を出さないためのそれぞれの役割 クラブの実態を把握 |

6月 ロータリー親睦活動月間 (Rotary Fellowships Month)

「ロータリー親睦活動」は、国際奉仕の一部門です。現在、約100近い親睦グループがあり、趣味や職業活動を通じて、国際親善と奉仕に貢献しています。ガバナーは、地区に地区親睦活動委員会を設置するよう奨励されています。

より多くのロータリアンが、親睦活動に参加することを奨励するために、この月間が設けられました。



2013-2014 RYLAセミナー報告

地区RYLA委員会

委員長 舩田 雅彦
(札幌南RC)

今年度のRYLAセミナーが2014年4月19日(土)・20日(日)の両日、札幌市のNTT北海道セミナーセンター(札幌市中央区南22条西7丁目)で実施されました。

前年度7年ぶりに復活した当地区のRYLAですが、前年度は地区大会の並行プログラムとして、ロータリーと関わりのある新世代を中心に実施したうえに、裏方を地区大会実行委員会の方で担っていただいたこともあって、委員会としてもRYLAを実施したという達成感に乏しい感想を持ったので、今年度は委員会が自前でRYLAを実施しようと、年度初めの7月から毎月委員会を開催して準備をして参りました。

セミナーは1泊2日という限られた時間ではありましたが、2日間同じメンバーでグループを作って行動を共にする中で、集団の意思決定のプロセスやその中で自然とイニシアティブをとるリーダーが生まれてくることを感じてもらうということを意識してプログラムを構成しました。



ディスカッション風景

参加者は、18歳から30歳までという年齢制限を設けて実施しましたが、これは、RYLA本来の目的である、将来リーダーシップを発揮する立場で活躍することを期待できる人たちへのプログラムという内容を考えたときに、年齢が幅広過ぎることのマイナスも考慮してのことでした。

その結果、登録者数は27名と若干物足りなさはありませんでしたが、関係各位のご協力により、何とか赤字にならずにセミナーを実施できたことに、この場をお借りして御礼申し上げます。

プログラムも趣向を凝らして、初日は、トラブルが発生した問題状況において、個人の判断

がグループでディスカッションするなかでどのように変容するかを体験するコンセンサスゲームを行った後、セミナー会場から夕食会場のあるススキノまでの約2キロの道程にあるスポットの写真を提示して、グループで相談してそのスポットを発見し、同じアングルから写真を撮って事務局までメールで送るという課題をクリアさせる「山鼻発、すすきの行き。街の風景『宝探し』』といったゲーム感覚のものも提供させていただきました。

2日目は、朝から、体育館でウォーミングアップとして体操や座禅を行い、その後は外部からお招きした講師JR東日本TESS E Iのおもてなし創造部顧問矢部輝夫氏の感動的な講演をお聞きした後に、午後はグループディスカッションと、参加者にはかなりハードなスケジュールでしたが、楽しみながら充実した内容の2日間を過ごしてもらえたのではないかと考えています。

講師の矢部輝夫氏は、新幹線のお掃除の会社として、国内のマスコミだけでなく、海外からも注目されている会社の元専務取締役で、改革の旗振り役を務めた方です。親会社のJR東日本から転籍した当初は、清掃員が自分の仕事に誇りを持っていないということを強く感じたそうで、与えられた仕事は真面目に行うが



RYLA講師 矢部輝夫氏

職場内に活気がなく、「自分が清掃の仕事をしていることを知り合いに見られたくない。」という後ろ向きの気持ちをどうやったら前向きにできるのかを考えて実践し続けた結果、自分たちの仕事の目的を新幹線の車内清掃を通じて旅行するお客様に良い旅の思い出をお届けするという前向きなものに変換して、社内清掃を「新幹線劇場」といわれるまでに変革させました。それまで人に見られたくないと思いながら仕事をしていた清掃員の一人ひとりが「新幹線劇場」の主役になったのですから、仕事への取り組みも主体的になり、社員の意見で職場が日々改善するという好循環に結びついている。そんなお話をいただきました。

この講演は、一般ロータリアンにも聴講していただけるようにご案内して、15名ほどの聴講者にもお

いでいただきましたが、皆さん満足したご様子で、もっと多くの方に来ていただけたらと、宣伝不足を反省したところでもありました。

最後は、羽部ガバナーエレクトに講評と修了証の授与をしていただいて解散となりましたが、終了前に実施したアンケートでは、ローターアクトに参加してみたいという回答が7名もあり、その後実際に数名の入会があったということですから、RYLAをきっかけに新世代奉仕の他のプログラムへの波及効果があることも認められました。

当地区において、RYLAの認知度が高くないことも痛感した今年度でしたが、将来有望な若者をロータリーに結びつける格好のプログラムでもありますので、次年度以降、多くのクラブがこのプログラムに参加していただけることを切に希望して、ご報告に代えさせていただきます。



RYLAセミナー集合写真



国際ロータリー第3700地区 地区大会参加報告

地区幹事

山 田

誠

(江別RC)

4月25日(金)～26日(土)の両日、韓国大邱(テグ)にて開催された、国際ロータリー第3700地区 2013-2014年度地区大会に、総勢30名にて参加して参りました。

安孫子ガバナーご夫妻、八島地区代表幹事を始めとして、江別RC - 8名、江別西RC - 2名、岩見沢RC - 2名、札幌はまなすRC - 1名、森RC - 1名、函館東RC - 1名、札幌南RC - 1名、札幌東RC - 1名、静内RC - 1名、札幌幌南RC 9名のメンバーのほか、通訳として元米山奨学生の申東煥さん、李英愛さん、ガバナー事務局の佐藤さんという、今までの訪問の中では大変多い人数の参加となりました。

4月24日(木) 12:00新千歳空港で集合し、出発式の後14:15発の大韓航空にて一路韓国インチョンへ、(札幌幌南RCは4月25日(金)ソウル着)着後バスにてソウル市内へ向い、市内「三元ガーデン」(ソウル市民に人気の焼き肉店)にて夕食、その後ホテルへ。

翌日、専用バスにて市内観光、昼食はこれまた地元市民人気のお店「土俗村」にて、サムゲタンを食し、食後ハイウェイにて大邱(テグ)へ移動。ホテルへチェックイン後18:10より、大会会場(インターブルゴEXCO)にて、RI会長代理歓迎晩餐会へ参加、終了後2次会へのお誘いがあり全員参加の中、フェリー沈没事故に対する哀悼の意を表して静かに終えました。

翌26日(土)、10:30からの大会2日目の本会議に出席し、李華榮第3700地区ガバナーより開会宣言及び点鐘により本会議が始まりました。

国歌斉唱・物故会員への黙祷・ロータリー綱領朗読・四つのテストの斉唱・ロータリーソング斉唱・RI会長代理歓迎花輪贈呈などのセレモニーに続き、祝辞・歓迎の辞・大会辞・RI会長のメッセージ伝達が行われた後、安孫子建雄ガバナーより祝辞が述べられました。

冒頭、安孫子ガバナーより、フェリー沈没事故に対する哀悼の意を表しての挨拶があり、引き続いて大会への祝辞が述べられました。

その後式典セレモニーが続き、12:30、午前中の第1部を終えて別室にて昼食後、李華榮ガバナーはじめ、ガバナー補佐、担当役員などのお見送りを受けて会場を後にしました。

その後、矢橋温郎パストガバナー(札幌日韓友好親善協会前副会長)が収集した、朝鮮で婚礼用に使われたと言うガンの木彫り彫刻約140個を、大邱(テグ)保健大学へ寄贈したとの事でその大学でコレクションを見せていただくべく訪問致しました。この大学の総長はロータリアンで、第3700地区の初の女性ガバナーの南星姫さんであり、現在もパストガバナーとしてご活躍しております。

その後ソウルへ戻り、夕食後ホテルラウンジにてジャズライブの流れる♪中、16名の参加で、ソウルでの最後の夜の一時を優雅に夜更けまで過ごしました。楽しかったー(笑)







第2グループのIMを終えて

第2グループ・ガバナー補佐

竹田 俊一

(砂川RC)

2014年4月19日(土)、砂川ロータリークラブがホストを務め、第2グループ(赤平RC、芦別RC、滝川RC、砂川RC)の都市連合会(IM)を開催致しました。

当日はお忙しい中、安孫子建雄ガバナー、渡邊恭久パストガバナーにお越し戴き、また第2グループ会員125名の登録を戴いて開催致しました。

第1部は、今回のIMテーマ「ロータリーの奉仕-支えあう地域のつながり」のもと、砂川市立病院認知症疾患医療センター長、内海久美子先生をお招きし「地域で認知症の方を支えるために」と題し講演を戴きました。

砂川市立病院は、中空知医療圏約12万人の医療を預かる地域基幹病院として展開しており、「治す医療」から「治し、支える医療」の転換を目指しております。

認知症 「おや、なにかがおかしい」と感じませんか



最近、物忘れが多い、人の名前が思い出せない等、認知症の初期かも今は支える側でも、もうすぐ支えられる側になるのです。認知症の患者さんや、その家族はもちろん、私たちも認知症とは何か知らなくては、治療とケアについて、もっと理解しなくてはと感じました。

認知症の人が住みやすい地域こそが、誰にでも住みやすい地域であると思われれます。困った時、誰かの顔が浮かび、自然発生的に支援が生まれることが大切である。日頃の顔合わせ

が大切であると感じました。この講演を一般公開としたところ100名を超える市民の皆様にも参加して戴きました。大変有意義な講演でありました。

第2部は懇親会です。

ロータリーの原点「ロータリーを楽しもう」、「親睦を深めよう」のもと、工夫を凝らした懇親会も和やかに、楽しく進行し、あっという間に時間が過ぎ、第2グループの会員皆が一つの輪になり、手に手つないでを歌い、ロータリー活動の明日へのさらなる前進を誓い、楽しい有意義な1日を終えました。

ご参加戴きましたロータリー会員に心から感謝と御礼を申し上げご報告とさせて戴きます。



*** 今年も開催します ***

第24回日本ロータリー親睦ゴルフ北海道大会のご案内

謹啓 日増しに暖かくなってまいりました。

皆様におかれましては益々ご清栄の事とお慶び申し上げます。

さて、急なご案内ではありますが、本年も風薫る6月の緑の中、『第24回 J G F R 北海道大会』の開催を決定致しましたので皆様にご案内申し上げます。多数のご参加をお待ちしております。 謹白

実施要項

◎大会日時 平成26年6月23日(月) 午前7時45分スタート

◎大会会場 ツキサップゴルフクラブ 所在地：〒004-0821 北海道札幌市清田区有明4-12-5

TEL(011)881-6701 FAX(011)881-8299

◎参加資格 全国のロータリアン及び配偶者ならびにゲスト

◎競技方法 18ホールズストロークプレイ(新ペリア方式)

* スタート時間及び組合せ等は当競技実行委員会により決定致しますが、ご希望の組合せ等がございましたらお知らせ下さい。後日、組合せその他競技細目などは参加者各位様にご送付致します。

◎プレー代 11,000円程度です。*高齢者割引あります。

◎参加登録費 登録費は17,000円(本大会ゴルフプレイ代金は含みません。お一人様料金)

ご夫婦でご参加をされる方はお二人様で30,000円となります。

ゴルフをされない方の懇親会参加費は5,000円となります。

* 参加登録費は、懇親会費及び賞品代その他事務経費となります。宿泊・交通費等は含まれません。

* ツキサップゴルフクラブメンバーの方は別途お申し出下さい。

参加登録費は参加お申し込みと同時に下記口座までお振込み下さい。

6月3日(火)までのご入金の確認されない場合は、正式な受付になりませんのでご了承下さい。

振込口座：北洋銀行・白石中央支店 普通口座 3834011 J G F R 北海道大会事務局

* 振込者名は必ず参加申込者名と同一の個人名にてお願いします。

* 振込手数料は参加者負担となります。

* 旅行費用(宿泊・旅費)のお支払いについては別の口座になりますので、ご注意願います。

◎募集定員 80名(申込み先着にて定員に達し次第締め切らせて頂きますので予めご了承下さい。)

◎参加申込 平成26年6月3日(火)までに下記大会事務局までFAX又は郵送でお申込み下さい。

JTB北海道小樽支店大会事務局 TEL:(0134)25-7826 FAX:(0134)34-1836

◎表彰式・懇親会 表彰式及び懇親会は大会終了後、下記により行いますので、全員ご参加下さい。

◇日時 平成26年6月23日(月)

◇場所 ツキサップゴルフクラブ(レストラン)

◇成績発表、表彰式並びに賞品の授与は14:30頃を予定しています。

◇賞品授与は表彰式参加者のみを対象と致します。

— 第24回 J G F R 北海道大会についてのお問い合わせ —

〒047-0032 北海道小樽市稲穂3-7-4 朝日生命小樽ビル1F

(株) JTB北海道小樽支店 大会事務局受付担当：赤石憲治・藤谷希代美

TEL:(0134)25-7826 FAX:(0134)34-1836

新 会 員 の ご 紹 介

(敬称略)



室蘭北RC
榎引 秀明
入会日 4月1日
職業分類 ホテル



室蘭北RC
渡部 一姿
入会日 4月1日
職業分類 一般電気工業



伊達RC
平口 泰章
入会日 4月1日
職業分類 建 築



伊達RC
稀玉 晃司
入会日 4月1日
職業分類 建築材料卸売業



伊達RC
中里 光成
入会日 4月1日
職業分類 薬 局



千歳RC
高橋 憲司
入会日 4月17日
職業分類 ガス工業



岩見沢RC
宮本 顕二
入会日 5月8日
職業分類 労災病院



岩見沢RC
江本 勝典
入会日 5月8日
職業分類 産業廃棄物処理業




江別RC
龍田 昌樹
入会日 5月8日
職業分類 水道工事

訃 報

慎んでお悔やみ申し上げますとともに
心からご冥福をお祈り申し上げます

山田信一 会員
(砂川RC)

2014年4月8日ご逝去
(享年66歳)




【ロータリー歴】
1992年5月13日 入 会
2000-01年度 幹 事
2008-09年度 会 長

【表彰関係】
マルチプル・ポール・ハリス・フェロー (3回)
米山功労者マルチプル (2回)

阿部博一 会員
(砂川RC)

2014年4月9日ご逝去
(享年86歳)



【ロータリー歴】
1970年1月13日 入 会 (チャーターメンバー)
1975-76年度 幹 事
1981-82年度 会 長

【表彰関係】
マルチプル・ポール・ハリス・フェロー (2回)
米山功労者マルチプル (1回)

米山記念奨学会へのご協力に感謝申し上げます

米山功労者

江別西RC 石黒 良平 会員 (6回) 4月2日

ロータリー助成へのご協力に感謝申し上げます

メジャードナー

函館五稜郭RC 光銭 裕二 会員 (レベルI) 4月

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

美唄RC	宝崎 錠二	会員 (3回)	4月
美唄RC	吉村 誠治	会員 (4回)	4月
函館東RC	明本 修一	会員 (1回)	4月
函館東RC	池垣 信一	会員 (1回)	4月
函館東RC	森元 浩	会員 (3回)	4月
函館東RC	時田 茂	会員 (1回)	4月
函館東RC	矢島 千穂	会員 (1回)	4月
函館東RC	安田 信彌	会員 (1回)	4月
函館北RC	増田 定雄	会員 (2回)	4月

函館北RC	増山 正	会員 (1回)	4月
函館北RC	松橋 博	会員 (1回)	4月
函館北RC	南木 哲雄	会員 (1回)	4月
函館北RC	森 秀樹	会員 (1回)	4月
函館北RC	中川 洲平	会員 (3回)	4月
函館北RC	中野 亮	会員 (2回)	4月
函館北RC	西尾 昌一	会員 (1回)	4月
函館北RC	斎藤 紀一	会員 (1回)	4月

ポール・ハリス・フェロー

美唄RC	伊原 潤司	会員	4月
函館東RC	五十嵐 正	会員	4月
函館東RC	佐藤 美子	会員	4月

地区カレンダー

6月

6月 ロータリー親睦活動月間

1(日)	～4(水)国際大会 (オーストラリア・シドニー)	16(月)	
2(月)		17(火)	
3(火)		18(水)	
4(水)		19(木)	
5(木)		20(金)	
6(金)		21(土)	ロータリーアクト年次大会(千歳) 新札幌RC創立30周年記念式典(札幌)
7(土)		22(日)	
8(日)	米山学友・学友委員会合同家族懇談会(札幌)	23(月)	第24回日本ロータリー親睦ゴルフ北海道大会 (札幌)
9(月)		24(火)	
10(火)		25(水)	
11(水)		26(木)	
12(木)		27(金)	
13(金)		28(土)	～29(日)インターアクト年次大会(札幌)
14(土)		29(日)	
15(日)	現新地区ガバナー補佐・ 地区委員長合同引継ぎ会議(札幌)	30(月)	2013-2014年度終了



(320号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万3千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

ロータリー情報

書名	著者/出版元	発行年	頁
「ロータリー活動で感じたこと」(D. 2550月信)	田中作次	2014	5P
「日本ロータリーの精神伝統その1・2」 (純ちゃんのコーナー Part IX)	深川純一 伊丹R.C.	2010	2P
「ロータリーの伝統その1～3」 (純ちゃんのコーナー Part X II)	深川純一 伊丹R.C.	2013	3P
「少会員クラブの運営に思うこと」(D. 2800月信)	安孫子貞夫	2014	1P
「ロータリアンその使命と魅力」(D. 2730月信)	大迫三郎	2013	3P
「ロータリーの原点とは？」(D. 2840月信)	本田博己	2013	3P
「ロータリー理解推進月間によせて “温故知新” 奉仕の理想など」(D. 2710月信)	諏訪昭登	2014	1P
「ロータリー・ファミリーの素晴らしさ」(D. 2550月信)	飯村慎一	2013	1P
「あの素晴らしいMR. ハリスと世界を変えたそのクラブ」	R. I. ; 肥爪彰夫訳	2012	[15P]
「驚くべきポリオの話! (ロータリーの冒険)」	R. I. ; 肥爪彰夫訳	2013	[15P]

[上記申込先: ロータリー文庫]

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階 TEL (03) 3433-6456 FAX (03) 3459-7506
開館: 午前10時～午後5時 休館: 土・日・祝祭日 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>

2014年6月のロータリーレート 1ドル102円

出席率・会員数

グループ	クラブ名	例 会 数	会 員 数				出席率
			2013.7.1	2014.4.30	増減	内女性	
1	深川	4	32	35	3	2	90.49
	羽幌	4	45	47	2	2	76.07
	妹背牛	4	10	12	2	0	72.91
	留萌	4	39	41	2	3	89.65
	小計		126	135	9	7	82.28
2	赤平	4	30	29	-1	0	78.00
	芦別	4	36	38	2	2	73.29
	砂川	5	44	42	-2	0	93.20
	滝川	4	80	83	3	2	73.50
	小計		190	192	2	4	79.50
3	美唄	4	28	32	4	0	84.66
	江別	4	35	35	0	1	80.71
	江別西	3	26	25	-1	3	98.70
	岩見沢	4	76	75	-1	0	93.19
	岩見沢東	4	22	23	1	3	75.60
	栗沢	4	23	25	2	1	100.00
	栗山	4	23	24	1	3	93.75
	当別	4	28	27	-1	0	88.40
	小計		261	266	5	11	89.38
4	札幌	3	115	116	1	0	98.86
	札幌はまなす	4	13	13	0	2	90.39
	札幌北	3	33	34	1	3	90.63
	札幌モ-ニング	4	47	45	-2	0	68.15
	札幌西	4	52	52	0	7	88.28
	札幌西北	4	32	31	-1	3	85.00
	札幌手稲	4	32	37	5	3	92.96
	小計		324	328	4	18	87.75
5	札幌東	4	117	116	-1	0	99.31
	札幌清田	4	19	19	0	5	100.00
	札幌幌南	4	52	58	6	3	100.00
	札幌真駒内	5	20	20	0	3	100.00
	札幌南	3	80	77	-3	0	98.70
	札幌大通公園	4	14	13	-1	1	53.84
	札幌セントラル	4	6	5	-1	2	75.00
	新札幌	4	23	24	1	2	88.16
小計		331	332	1	16	89.38	
6	岩内	4	20	19	-1	1	86.76
	倶知安	4	37	42	5	6	79.70
	小樽	4	69	74	5	0	87.00
	小樽南	4	69	69	0	2	93.75
	小樽銭函	4	21	21	0	2	86.60
	蘭越	4	11	12	1	0	100.00
	余市	4	41	45	4	4	84.00
	小計		268	282	14	15	88.26

4 月 出 席 率 ・ 会 員 増 減 数	クラブ数	71クラブ
	期首会員数	2,514人
	当月末会員数(女性)	2,575人(120人)
	増加会員数	61人
	当月平均出席率	84.28%

グループ	クラブ名	例 会 数	会 員 数				出席率
			2013.7.1	2014.4.30	増減	内女性	
7	千歳	4	50	53	3	4	72.50
	千歳セントラル	4	31	35	4	3	84.86
	恵庭	4	40	45	5	3	78.57
	北広島	4	16	17	1	1	89.71
	長沼	4	20	20	0	3	82.50
	由仁	4	7	6	-1	0	75.00
小計		164	176	12	14	80.52	
8	えりも	4	21	22	1	1	94.32
	三石	3	15	15	0	2	65.90
	様似	3	24	24	0	1	71.53
	静内	4	65	62	-3	0	74.10
	浦河	4	28	26	-2	1	90.39
	小計		153	149	-4	5	79.25
9	伊達	4	53	57	4	0	80.70
	室蘭	4	37	37	0	0	86.11
	室蘭東	4	35	36	1	0	82.10
	室蘭北	4	32	41	9	3	62.50
	登別	4	31	31	0	1	83.87
	洞爺湖	3	8	8	0	0	100.00
小計		196	210	14	4	82.55	
10	函館	4	85	82	-3	0	81.42
	函館亀田	4	39	41	2	5	94.38
	森	4	41	42	1	0	72.00
	七飯	4	18	18	0	0	75.00
	長万部	4	9	10	1	0	70.75
	函館セントラル	4	25	27	2	2	67.00
小計		217	220	3	7	76.76	
11	江差	4	11	10	-1	1	77.50
	函館五稜郭	4	47	49	2	0	89.90
	函館東	4	48	49	1	6	80.11
	函館北	4	22	21	-1	0	97.62
	北斗	4	15	16	1	0	68.00
	松前	2	4	4	0	0	75.00
小計		147	149	2	7	81.36	
12	白老	4	29	31	2	2	85.20
	苫小牧	4	52	49	-3	2	85.78
	苫小牧東	4	26	27	1	5	83.34
	苫小牧北	4	30	29	-1	3	97.12
	小計		137	136	-1	12	87.86
合 計		2,514	2,575	61	120	84.28	



函館は海色の街、紺碧の海色に囲まれた街、そして西洋と東洋が最初に混ざりあった街、函館はいつも海と文化の香りがする街です。

いつも例会の行き帰りに見える景色と風の色をバナーにしてみました。石畳の先に見える街は、いつも爽やかなブルーの風に満たされています。

ようこそ函館へ。ようこそ函館ロータリークラブへ。このバナーと共に函館の風の香りをお持ち帰り下さい。(1992年)



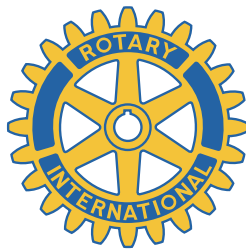
札幌の雪の結晶をセンターに配置することで、札幌セントラルを意味します。結晶（クラブ）がだんだん大きくなっていくようにとの願いも込めました。



札幌の爽やかな朝があけてきます。希望に満ちた1日が始まります。札幌の文化の象徴ーポプラ並木は成長する当クラブを、そして会員が相携えて奉仕活動に連帯する様を象徴しています。



昭和44年2月創立にあたり、日本最北の城下町、松前町の象徴、松前城（一部国指定文化財・重要文化財福山城【松前城】本丸御門）と250種類の1万本の桜を中心に歴史の街を表現しています。



ロータリーを实践し みんなに豊かな人生を

**GOVERNOR'S MONTHLY LETTER
2013-2014 ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2510**